

学校だより

椎の木



令和元年
5月30日発行

第7号

流山市立東部中学校

2学年感動ある林間学園大成功！！

2学年学年主任今井 涼教諭より

この林間学園は実行委員達、リーダーの動きに成長を感じました。全体を見て、次を考えて動けるようになる姿を何度も見る事ができました。また、キャンプファイヤーの盛り上がりを見て、この学年のパワーをあらためて感じました。大きな声を出して楽しく踊る。中学2年生には少し恥ずかしいことも「皆で楽しもう」という気持ちを持って全員が参加していました。皆で全力で一つのことに取り組むことの難しさと、それが成功した時の素晴らしさをこの学年の子供達は知っています。さらに集団として成長するために、仲間や周りの大人達の気持ちを感じたり、言葉を素直に受け入れたりできる人に成長してほしいと願います。

林間担当 花田芳樹教諭より

5月17日～19日に福島県南会津町で林間学園を行いました。『結(おすび)一団結し、クラスの絆を深めよう』の学年目標のもと、実行委員を中心に準備を進めてきました。天気が心配でしたが、野外活動では雨に降られることなく予定通りの行程を行うことができました。登山では、登り切った場所から見た景色は、流山とは違った大自然を感じることができ、キャンプファイヤーでは学級・学年の絆を深めました。また、民泊先の方との温かな交流を通し、感謝や感動を心に刻む様子が見られました。初日の夜のリーダー会で出た課題を翌日には修正しようとする姿も見られ、林間学園を良いものにしていこうという強い気持ちも伝わってきました。林間学園で育んだ力がこれからの学年の大きな力になっていくと確信しています。



『林間学園実行委員より』

2-1 鈴木 朱乃さん…1組は林間学園を通じて大きく成長することができました。特に成長した部分は団結力です。キャンプファイヤーの誓いの言葉を全員で全力で言えたことは、バラバラであったクラスが一つにまとまれた証です。しかし、課題もあり、切り替えができていなく、けじめがつかない時があります。林間学園で成長したところは継続し、課題は改善していき、クラスを向上させていけるようにがんばっていきます。

2-2 大久保 玲空さん…僕達の林間学園の目標は「以心伝心 心で伝え合える絆を深める」でした。1日目は登山をしました。そこではお互いに励まし合い、助け合う姿がありました。2日目の民泊では一人ひとりが自分の仕事に責任を持って取り組みました。3日目では「静かにしよう」という呼びかけの声がなくても静かにすることができるようになり、仲間へ気遣えるようになるなど大きく成長することができたと思います。

2-3 小嶋 幸さん…3組で成長したところは呼びかけの声が広がり、それに応える人が増え、自分たちで行動できるようになったことです。学年目標にある”結”クラスの絆を深める場面で登山やキャンプファイヤーを通じて達成できたのがよかったです。その反面今何をすべきか、自分たちで考えて行動できないなど課題も見えてきました。この3日間で学んだことを生かしていきたいです。

2-4 島崎 瞳さん…私たちのクラスは「～クラスの人たちと仲良くし、思い出を創ろう～」という目標を持ち取り組みました。林間学園で大きく成長することができました。まず、仲間への呼びかけが増えたこと、先を見通して行動することができたことなどです。登山の時もみんなで励まし合い登り切ることができました。課題は切り替えが弱く、呼びかけに応えられない時もあったことです。これからは一回の呼びかけで行動できるように切り替えを早くできるようにしたいと思います。

2-5 吉田 智貴さん…林間学園を通して思ったことはクラスの仲がとても深まったことです。特にキャンプファイヤーの時にクラスの絆の深まりを感じる事ができました。練習の時はなかなかひとつになれず、うまく行きませんでした。本番が心配でしたが、当日はみんながひとつになり思い出深い「学級の誓い」をすることができました。けじめがつかず切り替えが遅い時もあるので、今後の課題として1日1日を大切にしていきたいです。

キャンプファイヤー副実行委員長より 矢吹 美果さん…今回の林間学園のメインであったキャンプファイヤーは準備時間が短かったにもかかわらず、各学級や2学年全体で協力することで、活気ある楽しいキャンプファイヤーをつくる事ができました。キャンプファイヤーでは無言の入場から始まり、精一杯の声を出した学級の誓い、そして盛り上がったフォークダンスとこれからの生活に生かせることがたくさんありました。このキャンプファイヤー大成功が次につなげられるようにがんばりたいと思います。

民泊体験を通して

杉田 桜翼さん…民泊を通して仲間との絆がより深められたと思います。一緒に農村体験をしたり、薪割りをしたり、お互いに協力したり助け合えたからです。みんなで楽しんだこともあれば、学ぶこともあり、とても良い民泊でした。

川嶋 佑基さん…僕はじゃがいもの植え付けや山菜の採集を行いました。じゃがいもの植え付けは想像以上に大変でした。山菜の採集では知らない山菜を教えてもらいました。普段では感じられない大自然での貴重な体験をすることができ、良い思い出になりました。

平井 翔悟さん…田植えは初めての経験でしたが、僕達に丁寧に教えてくださり、手伝ってくださいました。仲間と協力し、絆を深めることができました。貴重な体験をさせていただき、良い思い出になりました。

中川 皓貴さん…僕は農業体験を行いました。体験を通して、農業は一人で行うのではなく、仲間と協力し、丁寧に作業をすることが大切であることを学びました。この民泊で協力することの大切さを学びました。

江添 亜美さん…民泊を通して、農作業の大変さと楽しさを学びました。苗を植えるのは難しく大変だったけれど、なれてくると楽しく作業することができました。流山ではできない貴重な体験をすることができ、良かったと思います。この貴重な体験をこれからは生かしていきたいです。

体験学習を終えて

川村 侑樹さん…赤べこの絵付け体験をしました。赤べこの絵付け体験はとても楽しく時間を忘れるぐらいに夢中で取り組みました。オリジナルの絵を描き、お互いに見せ合ってさらに友情が深まったと思います。

石川 愛菜さん…つる細工を行いました。つる細工は思っていたよりとても難しく、形を整えるのが大変でしたが、最後まで作り終えることができ良かったと思います。また、このような機会があったらやってみたいです。

※詳しくは学校ホームページにアップしてあります。ご覧下さい。



